

2月2日：大型株が牽引し大幅高

2日火曜日は旺盛な買い需要から多くの大型株が値幅いっぱいまで買われ、市場は大幅に反発した。

ホーチミン取引所のVN指数は3.86%上昇し、1,075.53ポイントで引けた。同指数は前日月曜日は2%下落し1,035.51ポイントで引けていた。出来高は6億260万株、売買代金は13.1兆ドン（約5億6,830万株）だった。

市場には明るい雰囲気広がり、331銘柄が上昇したのに対し、130銘柄が下落した。

「VN指数は朝から引けにかけて堅調に値を戻し、1,075ポイントの節目を上回って引けた。」とBIDV証券は述べている。

「市場では資金の流入が再び増えた。加えて、外国人投資家はホーチミン市場では引き続き買い越し、ハノイ市場では売り越した。市場は明るい雰囲気を取り戻したものの、出来高は前日を若干下回った。」

「VN指数は当面1,070～1,080ポイントで交錯し、短期的な抵抗線となるだろう」とBIDV証券は見ている。

外国人投資家はホーチミン市場で、ホアファット（HPG）、ビナミルク（VNM）、ビンホームズ（VHM）など1,042億ドンを買越し、ハノイでは72億ドンを売り越した。

大型株で構成するVN30指数は4.84%上昇し、1,079.70ポイントで引けた。同指数を構成する30銘柄は全て上昇した。

中でも、ビンホームズ (VHM)、ビンググループ (VIC)、VPバンク (VPB)、タインタインコン (SBT) はストップ高を付けた。またサコムバンク (STB)、ビンコムリテール (VRE)、ミリタリーバンク (MBB)、ベッティンバンク (CTG)、ベトコムバンク (VCB)、ホアファット (HPG)、テックコムバンク (TCB) などは5%以上の上昇となった。

またアジア商業銀行 (ACB)、HDバンク (HDB) などの銀行株も堅調だった。

ハノイ取引所では、HNX 指数が 3.12% 上昇し 215.36 ポイントで引けた。同指数は月曜日は 2.51% 安の 208.85 ポイントで引けていた。出来高は 1 億 10 百万株。売買代金は 1.5 兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。